

参加者募集 | 参加費無料

SAPPORO



札幌市

みんなの

気候変動 SDGs

ゼミ・ワークショップ

私たちの未来のこと、
一緒に考えてみませんか？

2020年9月 - 2021年3月 全12回予定 18時30分 - 21時00分

予定スケジュール：第1回-9月29日◎ | 第2回-10月2日◎ | 第3回-10月7日◎ | 第4回-10月16日◎ | 第5回-10月28日◎
| 第6回-11月11日◎ | 第7回-11月20日◎ | 第8回-12月4日◎ | 第9回-12月17日◎ | 第10回-第12回-年明けを予定

「気候変動」や「SDGs」って何だろう？「キコーヘンドー」って聞いてもあまりイメージできない…。でも最近、台風や大雨などの異常気象による被害が起きているニュースをよく目にするようになりましたよね。この災害って、誰が引き起こしているんだろう？そして、この先はどうなってしまうのだろう？この「気候変動SDGsゼミ・ワークショップ」では、そのような世界中で起きている課題やSDGs、そして札幌の

まちづくりなどをテーマに、「持続可能な社会」をつくるためにどうしたらいいか、参加者同士の対話を通じて、本気で考える場を作ります。「世の中のことが気になっているけど、どうしたらいいんだろう？」と、ちょっとでも思っている皆さんの参加をお待ちしています。

SDGs | 持続可能な開発目標
…2030年に持続可能な世界をつくるための世界の目標。

定員：各回約40名 | オンライン開催 (Zoom)

申込方法

ウェブサイト (<https://forms.gle/9pDvPskPTWqY82RS9>) もしくは、下記の二次元コードから



参加対象

さっぽろ連携中枢都市圏在住の方。どの地域からでも、気候変動やSDGsに関心のある方

「さっぽろ連携中枢都市圏」とは…人口減少・少子高齢社会にあっても、圏域内の活力を維持し、魅力あるまちづくりを進めるため、札幌市が関係11市町村（小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町及び長沼町）とともに形成したものだ。

主催：札幌市環境局
協力：(一社)サステナビリティ・ダイアログ

代表ファシリテーター
牧原 ゆりえ さん

一般社団法人サステナビリティ・ダイアログ代表。出産を機にサステナビリティに強い関心を持つようになり、2009年家族でスウェーデンへ。持続可能な社会のための戦略的なリーダーシップを学ぶ修士過程、持続可能なプロダクト・サービス・システムズ・イノベーションを学ぶ修士課程で学ぶ。留学中に出会った北欧発の参加型リーダーシップトレーニング Art of Hosting、同 Art of Harvesting、グラフィック・ファシリテーションを実践。スウェーデンのサステナビリティ戦略フレームワークを伝える。



ゼミ生のための 参加のしおり

みなさんが最も学べる状態でお過ごしいただけますよう、ご参加の前にご一読ください。

2020/9/29 Ver.

お会いできるのを、楽しみにお待ちしております♪



18:15～どうぞいらしてください。18:30～スタート！

ようこそ！

1. Zoomへ参加しよう！
2. Slackへ参加しよう！
3. おてもととお心のご準備を♪

Zoomに参加しよう！

ゼミ・ワークショップ会場はZoomです。
Zoomでみなさんとお目にかかります！



ゼミ・ワークショップは18:30～21:00！

15分前(18:15)よりオープンしてお待ちしています。

18:30になったら会を始めますので、お早めにお越しください。

お茶やコーヒーを淹れてお待ちしておりますが、

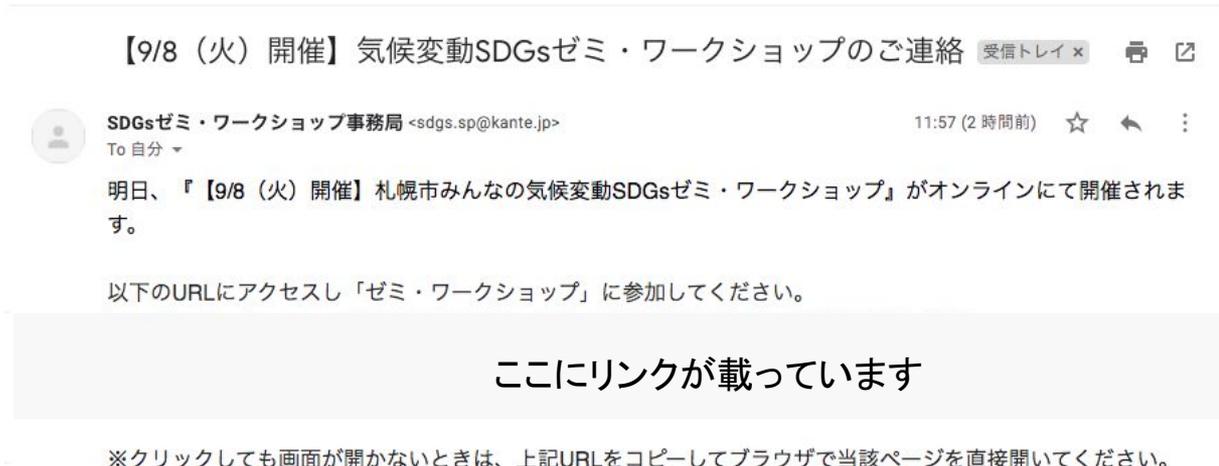
みなさんご自身でお飲み物やおやつ、その他、電源やクッションなど

快適にお過ごしいただけるグッズを身の回りに揃えていらしてくださいね！

途中、全体での休憩も挟みますが、集中したりリラックスしたり、休んだり、ご自身と相談して、好きに過ごしてくださいね。

Zoom会場への入り口はメールでお知らせ！

以下のように、メールでワークショップの**前日**にお知らせしています。sdgs.sp@kante.jpからのメールを受け取れるように設定をお願いします。



ここにリンクが載っています

※クリックしても画面が開かないときは、上記URLをコピーしてブラウザで当該ページを直接開いてください。
なお、スマートフォン・タブレットからご参加の場合は、事前に「ZOOMアプリのインストール」をお願いいたします。

開催日時：2020/08/09 18:30:00 - 2020/08/09 21:00:00

◆各回終了後のお知らせ

パソコンからの参加がおすすめ！

Zoomとは、インターネット上のビデオ通話アプリです。

複数の人と集まってお話を聞いたり、
さらに小グループに分かれてお話ししたりできます。

お話ししている間にチャットボックスを使って文字でのやり取りができたり、
画面を共有してスライドをお見せしながら話を聞いてもらったりというふうに
使っていきますので、

スマホやタブレットよりも
画面の大きなパソコンからのご参加をおすすめします！



Zoomの表示名

表示される名前の変更ができます



各デバイスでのもっと詳しいやり方は、
[こちらの外部リンク](#)などをご参照ください。

ご質問いただければ個別にサポートいたします。

ぜひ、Zoomで表示されるお名前を「呼ばれたいお名前／ニックネーム @ 繋いでいる場所」にご変更ください。

【例】

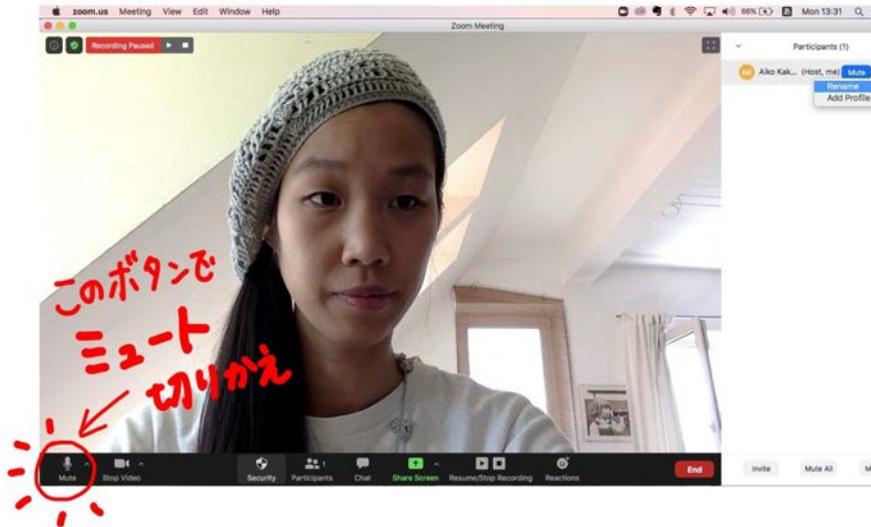
「かなでい@札幌市役所スタジオ」

「ゆり@札幌市厚別区」

「恭ちゃん@群馬県高崎市」など。

この後ご紹介するSlackという場所に自己紹介のコーナーがありますので、みなさんのことたっぷり教えてくださいね！

ミュート機能



自分がお話していないとき
＝誰かの話を聞いているときは、
ミュートにしてください。

話している人の声が全員にクリアに届くようにするため、ご協力をお願いします。

お話するときは、ミュートを外すのをお忘れなく！

Zoom

最新バージョン (Ver.5.3) への アップデートをお願いします！

アップデートの方法は [こちらの公式ホームページ](#) をご参照ください。

Slackに参加しよう！

「また会いましょう」とお別れした後は
Slackで連絡、話し合い、おしゃべりしましょう♪



まずはアカウントを作ってご参加ください！

↓こちら↓をクリックして、画面に従ってご登録ください。

[「みんなのSlack」に参加する](#)

(またはメールでも同じリンクをお送りします。)

このグループ(ワークスペース)は、
「札幌市みんなの気候変動SDGsゼミ・ワークショップ」に
申し込みされたご参加のみなさんのみが繋がる場所です。

#チャンネル ごとにトピックがあります。

最初に自動的にみなさんがご参加されるチャンネルはこちら！

#おしゃべりなんでも #ご案内 #質問の部屋 #自己紹介
#homework提出箱 #じわくら宿題提出箱 #みんなのアイデア
#今週のグラフィックシェア

- その他、チャンネルを追加することができます。
追加されたチャンネルには、自由に参加したり退室したりできます。
- プライベート設定でチャンネルを作ると、
特定の何人かで小グループを作ってやりとりすることもできます。

#各回のSlack会場 にご参加ください。

例えば、9/29(火)のゼミ・ワークショップに参加予定の方は、
「チャンネル一覧」から
#9月29日第1回Slack会場 を見つけて、「参加」してください。

18:30～21:00のゼミ中に行うワークや共有の場所として使います。
オフラインで会える時には会議室の壁に
みんなが描いたものを貼って眺めてみたり...と、できるわけですが、
オンラインで開催します今回はSlackがその役割を担うことになります。

#各回のSlack会場 は閉会后にプライベート設定に変更となり
ご参加の方のみがご覧いただけます。

#自己紹介しよう

自己紹介シート

slacksdgs.slack.comの#自己紹介チャンネルに投稿しよう。ピンときたらこのシートを使ってね。

Slackを使う準備ができたなら、ぜひ、「#自己紹介」のチャンネルにご投稿くださいね。

このゼミにきてみようと思ったきっかけは？

初めまして

です。



オンラインでみんなと対話しながら学ぶことへの意気込みは？もし心配していることがあるなら、それはなに？

気候が変動したら、一番困っちゃうなと思っていることは？

このゼミでやってみたいと思うことは？

私のデータ、紹介します

お住まい（市町村まで）

普段していること/学校

好きな飲み物

お休みの日にしていること

住んでいるまちの自慢をすると

札幌市みんなの気候変動SDGsゼミワークショップ2020

いっしょに使いながら
慣れていきましょう！

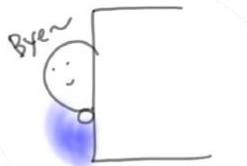
最初から完璧にわからなくても大丈夫！
困ったら、助けて！教えて！と声をあげてくださいね。
より良いコミュニケーションのために、
みんなで工夫していきましょう♪

おてもと・お心の準備を♪



ZOOM中の過ごし方

◎自分らしくみんなと効果的学ぶためのヒント



画像はつけても
つけなくても!



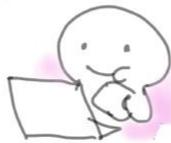
みんなで
お話しし
ながらも
OK!



ちょっとだけ...

こっそり
ねたり

思いついたら
忘れないように
したり



一人で
何かつまんだり

ねっころがって
きいてみたり



ダイアログの
原理を意識して
話したり
聴いたり



内容を理解
しようと
したり



チャット
ボックスに
質問したり

空想したり



Slackに
あげたり



グラフィック
したり

おてもとのご用意

1. たっぷりかける紙やノートをご用意ください！
2. 鉛筆やボールペンでも構いませんが、水性のサインペンやフェルトペンなど少し太めのペンがあると、なおイイです！（描きやすさとシェアの時の見やすさのため）
3. お茶やおやつ、エネルギー補給できるものを！
4. 描いたものを写真に撮って、Slackにアップロード・投稿してもらいます。
 - ・Slackへのアクセス（登録を済ませておいてください）
 - ・スマホなど写真が撮れるもの



Post it! Type it! Speak it!の時間

みなさんの思い・考え・声を全体でシェアする時間では、次の3つの方法のいずれかでご参加ください。

- **Post it!** —Slackの「#第〇回Slack会場〇月〇日」のチャンネルに、投稿！
（直接文字で書いても、手元にかいたものを写真に撮って画像を投稿でも◎）
- **Type it!** —Zoomのチャットボックスにタイプして送信！
- **Speak it!** —ミュートを外して、お話する！